

新しい学年になって1か月がたちました。新しい教室やくつばこにもなれてきたころでしょうね。ふれあいルームの場所と先生は変わらなかったなので、安心して遊びに来てくださいね。ふれあいルームのことを知っている人にも、知らない人にもあらためて紹介させてください。

★ふれあいルームってどんなところ？

ふれあいルームは、困っていることや心配なことなどを相談するお部屋です。なんとなくイライラする、もやもやする、いやなことがあった。ちょっと話を聞いてほしい…など何かあったとき、友だちや家族に話しにくいことなども、お話を聞きます。秘密にしてほしいことは誰にも言わないので安心して話してくださいね。

★相談の約束がないときは

中休みと昼休み、ふれあいルームのドアが開いているときは、中で遊ぶことができます。ぬりえやおりがみ、けん玉、オセロ、トランプやウノなどがあります。みんなでなかよく遊んでください。チャイムが鳴ったらすぐにかたづけ、教室にもどりましょう。

★相談をしたいときはどうするの？

ふれあいルームの先生に「相談があります」と声をかけてください。担任の先生に「ふれあいルームで相談したいです」と伝えてもいいですよ。相談する日にちを決めましょう。その時間は先生と二人でゆっくり話ができます。先生に声をかけにくいときは、ろうかにある『そうなんポスト』にお手紙を入れてください。『そうなんポスト』の上にある紙でも自分の持っている紙を使ってもかまいません。お家でゆっくり書いてきてもいいですよ。先生から声をかけますので、相談する日にちを決めましょう。

★ふれあいルームはいつあいているの？

ふれあいルームの予定は毎月の「東小だより」、教室にはっている「ふれあいルームだより」、ふれあいルームのドアにあるカレンダーなどでお知らせしています。ホームページ「親と子の相談日」にもなっています。たしかめてからきてくださいね。先生がいるときはかんばんを出しています。

★保護者の皆様へ

『相談』という大げさに感じるかもしれませんが、「困ったときに助けを求めること」は大事なスキルです。担任の先生との立場とはまた違う、子供たちの身近な相談相手として感じてもらえるように日々関わっています。相談員が解決方法を伝えるのではなく、子供の気持ちを言葉にしながらい整理して、一緒に考えていくことを大切にしています。

ふれあいルームでは、保護者の皆様のご相談もお受けしております。お子さんの様子で気になることや子育てで困っていること、ご家庭や学校生活での不安や心配事、誰かに話を聞いてほしい時など、些細なことでも構いません。どうぞご活用ください。お電話でまずは教頭または担任までご連絡ください。日時を調整いたします。

東部小学校 372-3511

心の教室相談員 芦野真妃

相談員4年目です。大学1年生の娘、高校2年生の息子、8歳のポメラニアンと暮らしています。子育ての大変な時期は、多くの人に迷惑をかけて、助けを求めて支えられ、何とか乗り越えて今ようやくひと段落ついたところです。保護者の皆様にも子育ての少し先輩として、困ったときの相談先の一つとして、ご活用いただければと思います。どうぞよろしくお願ひします。

